



第 69 回岩手大学 COE フォーラム

岩手大学 21 世紀 COE プログラム「熱-生命システム相関学拠点創成」では、関連分野において国内外で活発に研究をされている方をお招きしてフォーラム(セミナー)を開催しています。今回は、(財)大阪バイオサイエンス研究所・分子行動生物部門研究部長・裏出良博先生をお招きし、「睡眠を調節する分子」についてお話をさせていただきます。裏出先生は睡眠研究において、世界のトップを走る研究者です。新技術・新分野創出のための基礎研究推進事業「自然な睡眠覚醒調節作用を持つ天然素材の探求に関する研究」をはじめ多くの大型研究プロジェクトにおいてリーダーシップをとっておられます。若手研究者の方々は、「研究の中心を進みつつ、重要な発見をし続ける」ための参考になると思います。

お忙しいとは思いますが、多くの方々にご参加いただけますようご案内申し上げます。

第 69 回担当・工学部
佐藤 拓己 tsatoh@iwate-u.ac.jp

日時：2008 年 7 月 25 日 (金) 17:00~18:30
場所：岩手大学農学部 2 番教室

裏出 良博 氏

財団法人大阪バイオサイエンス研究所
分子行動生物学部門 研究部長

眠くならない眠りの話

睡眠は生物にとって大変重要である。しかし、生物はなぜ眠るのか、快適な睡眠はどうしたら得られるのか。睡眠には未だ解明されていない謎が数多くある。現在、睡眠に関する研究は様々な分野から幅広い探求が進められている。睡眠研究への分子生物学の導入は、脳波測定 of 導入以来の画期的な変化をもたらした。

本講座では、最新の研究成果をもとに睡眠の謎の解明に迫る。